

## 取扱・工事説明書

### 密閉式小型電気温水器 HEL - K(TR)マイコン型〔角型〕

#### はじめに

このたびは細山熱器(株)密閉式小型電気温水器をお買い上げいただき誠にありがとうございます。製品を正しく安全にお使いいただくために、ご使用前に本書をよくお読みになり、本機の性能を十分に発揮できますよう正しいお取扱をお願いいたします。尚、この取扱説明書は身近に保存して、必要な時に読めるようにして下さい。

#### 取扱・工事説明書の表記

製品を正しくお使いいただくためや、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、この取扱説明書及び製品への表示はいろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読み下さい。



**警 告**

この表示を無視して誤った取扱をすると、使用者が死亡又は重傷を負う危険が切迫して生じる場合が想定されることを表しています。



**注 意**

この表示を無視して誤った取扱をすると、使用者が障害を負う可能性が想定される場合及び物的障害のみの発生が想定されることを表しています。

#### 目 次

取扱説明編	設置工事説明編
各部の名称・・・・・・・・・・ 2	警告事項・・・・・・・・・・ 10
ご使用前に・・・・・・・・・・ 3	設置に関する注意事項・・・・ 10
使用方法・・・・・・・・・・ 5	仕様・・・・・・・・・・ 13
ハイエレコン完全マスタ・・・・ 6	アフターサービスについて・・・・ 16
日常の点検とお手入れ・・・・ 8	取扱説明書の再入手方法・・・・ 16
故障かな?と思ったら・・・・ 9	
長時間使用しない時・・・・ 9	

## 特に注意していただきたいこと



### 警 告

- 銘板に表示してある電源を使用して下さい。機器が破損又は故障します。
- 機器の設置、移動及び付帯工事は、お買い上げの販売店に依頼し安全な位置に正しく設置して下さい。
- この機器は屋内設置型です。水の掛かる場所や屋外には設置しないで下さい。故障や事故の原因になります。
- 機器及びその周囲には燃えやすいものを貼ったり、掛けたり、置いたりしないで下さい。火災の原因になります。
- 給湯栓からは熱湯が出ますので十分に注意して下さい。やけどの恐れがあります。
- 機器の分解、修理、改造はしないで下さい。事故や故障の原因になります。
- 濡れた手で器具に触れないで下さい。感電することがあります。
- 万一異常を感じた場合には、直ちに運転を停止し「故障かな?と思ったら」に従って下さい。



### 注 意

- この機器は給湯用に使用する目的で作られていますのでそれ以外には使用しないで下さい。思わぬ事故の原因になることがあります。
- この機器は給湯用です。水以外のものを入れないで下さい。思わぬ事故の原因になることがあります。
- 使用中及び使用後は本体・配管等、部分によっては熱くなっていますので手を触れないで下さい。やけどの恐れがあります。
- 濡れた手で電源プラグや操作盤に触らないで下さい。感電の恐れがあります。
- 電源プラグの差し込みは確実に行って下さい。過熱や火災の原因になります。
- 電源コードは無理に引っ張ったり、ねじったり、重い物を載せないで下さい。コードが傷み火災の原因になります。

## お願い

1. 使用者が変わった場合には必ず本書を読ませ、かつ指導して下さい。
2. ご使用後は水漏れ事故防止の為、給水栓を閉めて下さい。
3. 井戸水は使用しないで下さい。機器の寿命を縮めます。
4. 電源プラグを抜く時はコードを引っ張らないで下さい。断線して発熱や火災の原因になります。
5. 雷による一時的な過電流やノイズで電子部品を破損することがありますので、雷が発生した時は、速やかに電源プラグをコンセントより抜いて下さい。
6. 機器に異常がない場合でも、未永く安全に使用して頂きますために、1年に1回程度の定期点検（オーバーホール）を推奨します。定期点検は、有料となります。詳細については、販売店または細山熱器（株）サービス課にお問い合わせ下さい。

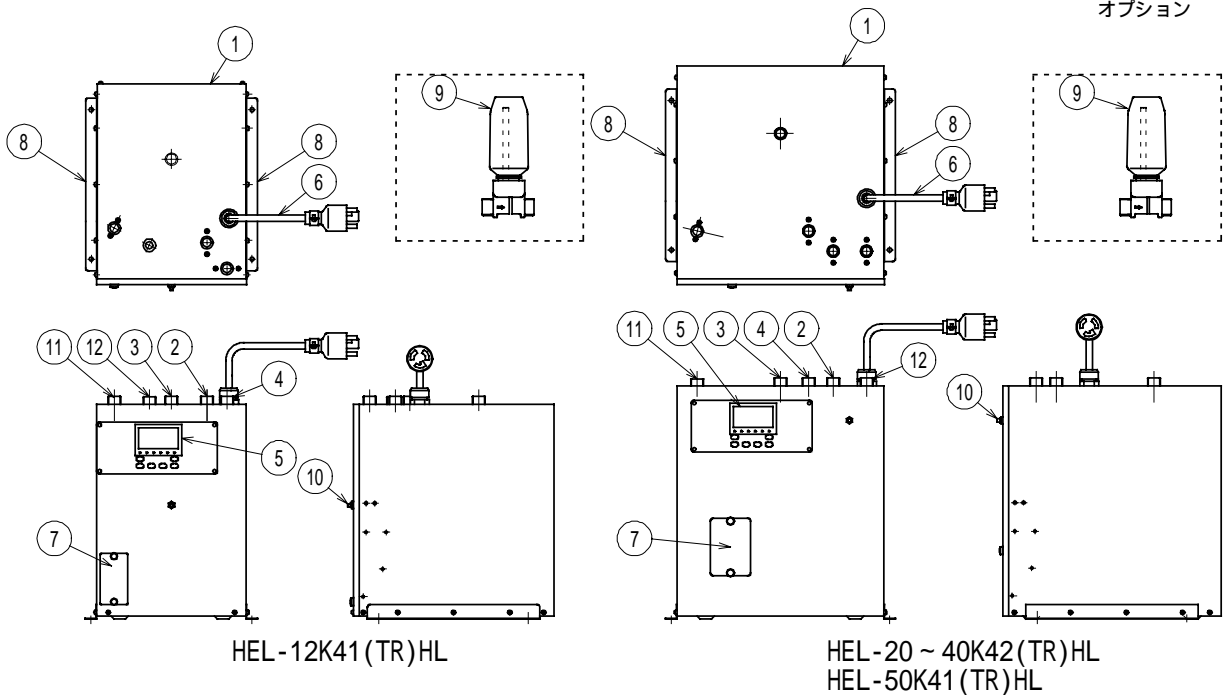
# 取扱説明編

## 器具をご使用になる方へ

### 各部の名称

番号	名称	備考	番号	名称	備考
1	温水器本体		8	固定補助金具	
2	給水口	G1/2(減圧弁内蔵:80kPa)	9	膨張水排出装置	TR-2
3	給湯口(熱湯)	G1/2	10	リセットスイッチ	過昇温度防止器
4	膨張水排出口	G1/2	11	混合湯口	G1/2(45 固定設定)
5	制御基板	プログラム選タイム内蔵	12	出水口	G1/2
6	電源コード	標準長さ1.5m			
7	点検口	逃し弁内蔵:95kPa			

オプション



学習運転ランプ  
学習運転時に点灯します。

マニュアルランプ  
マニュアル運転モード時に点灯します。  
強制運転時に点滅します。

液晶表示部  
運転中は、設定温度と現在温度及び現在曜日表示します。  
エラー発生時には、エラー表示します。

加熱中ランプ  
ヒーターONの時に点灯します。

タイマーランプ  
プログラム運転タイマー作動中に点灯します。  
休日停止時に点滅します。

正常水位ランプ  
正常水位時に点灯します。

運転ランプ  
プログラム運転中及びマニュアル運転中に点灯します。

QRコード  
操作説明書にアクセスできます。

ボタン  
温度設定、時間設定を変更する時に使います。

ボタン  
温度設定、時間設定を変更する時に使います。

モードボタン  
モードの切替え時に使います。

強制運転ボタン  
運転ボタンと併用して使います。  
ボタンを1回押すごとに2時間ずつ強制運転時間を延長  
します。(最大8時間)  
セットボタンで強制運転を開始します。

運転ボタン  
運転、停止に使います。

セットボタン  
温度設定、時計合わせ、曜日の入力等を変更し、確定する時に使います。

## ご使用前に



空焚きは絶対にしないで下さい。

- 給水栓を開き、全ての給湯栓から水の出ることを確認して下さい。
- 機器本体及び周囲に異常がないことを確認して下さい。
- 電源プラグをコンセントに差し込んで下さい。
- おまかせタイマーで運転する場合は、時計を現在時刻に合わせて下さい。タイマーの設定を変更する場合はプログラムをセットして下さい。

### おまかせタイマーの内容

曜日	沸き上がり時刻	運転時間	設定温度
月曜日～金曜日	8時30分	9時間	95
土曜日、日曜日	-	-	-

### 時計合わせ

1. **運転**を2秒間押し、運転をOFFにして下さい。
2. **モード**を長押しして下さい。(2～3秒間)  
表示部に『時刻』が表示され、点滅します。
3. **↑**を押して現在の時刻に合わせて下さい。
4. **セット**を押して下さい。  
表示部の曜日(『月』～『日』)が点滅します。
5. **↑**を押して現在の曜日に合わせて下さい。
6. **セット**を押して下さい。
7. **運転**を押して下さい。  
運転モードに戻ります。

### 時計確認

1. **モード**を押し時刻に合わせる。  
現在時刻が表示され、10秒後に温度表示に戻ります。

### おまかせタイマーを変更して御使用になる場合

おまかせタイマーを変更して御使用になる場合を例にして説明します。もっと詳しく知りたい方は『ハイエレコン完全マスタ』を参照して下さい。

おまかせタイマーは

月曜日～金曜日	沸き上がり時刻	8時30分	運転時間	9時間	温度 95
土曜日、日曜日	沸き上がり時刻	-	運転時間	-	温度 -

でセットされています。

それを下記のように変更する場合

月曜日～土曜日	沸き上がり時刻	9時00分	運転時間	9時間30分	温度 80
日曜日	沸き上がり時刻	-	運転時間	-	温度 -

1. **運転**を2秒間押しOFFにして下さい。
2. **モード**を長押しして下さい。(2~3秒間)  
表示部に『時刻 時 分』が表示され、点滅します。
3. もう一度**モード**を押して下さい。  
表示部に『P1』が表示されます。  
この表示は、次に設定するプログラムがプログラム番号1であることを意味しています。初期状態ではプログラム番号1には、おまかせタイマーが設定されています。この状態で**モード**を押すと『P2』表示になります。以下**モード**を押すことにより、『P3』『P4』『P5』『P6』『P7』『時刻』『P1』-----と表示が変わります。
4. **セット**を押して下さい。  
表示部に『時刻 8時30分』が表示され、点滅します。
5.   を押してタイマー入時刻『時刻 9時00分』を入力して下さい。
6. **セット**を押して下さい。  
表示部に『時間 9h00m』が表示され、点滅します。
7.   を押して運転時間『時間 9h30m』を入力して下さい。(23時間59分まで)
8. **セット**を押して下さい。  
表示部に『温度 設定温度 95』が表示され、点滅します。
9.   を押して設定温度を『80』にして下さい。  
注：早送りした場合、一旦『95』で止まります。
10. **セット**を押して下さい。
11. すでにプログラム運転が設定されている曜日は、曜日表示上部の『』が点灯し、それ以外は『』が消灯しています。
12.   を押すことにより、曜日表示上部の『』の点灯または消灯にて曜日設定パターンが変更します。
13. 曜日設定パターンは、下記の通りです。  
月・火・水・木・金 5日間運転  
土・日 2日間運転  
月・火・水・木・金・土 6日間運転  
月・火・水・木・金・土・日 7日間運転  
月 1日間運転  
火 1日間運転  
水 1日間運転  
木 1日間運転  
金 1日間運転  
土 1日間運転  
日 1日間運転  
月・火・水・木・金・土 6日間運転に曜日設定を合わせて下さい。
14. **セット**を押して下さい。
15. **運転**を押して下さい。  
プログラム入力終了します。
16. もう一度、**運転**を押すとプログラム運転モードに戻ります。

## 学習運転

はじめてお使いになるときは、一度学習運転を行なって下さい。

学習運転は沸き上げデータを取るための運転です。このデータを基に次回より沸き上げ時刻に沸き上げます。

学習運転方法：**モード**を押しながら**運転**を押します。

学習運転中は、学習運転ランプが点灯しています。

## メモ

学習運転は、プログラムタイマーの「入」時間帯、「切」時間帯の動作も同じです。  
学習運転を行なうと同時にヒーターがONになり学習運転ランプは点灯します。  
沸き上がると学習運転ランプは消灯します。

**学習運転時の注意**

学習運転ランプが点灯状態でヒーターがONの時はお湯を使用しないで下さい。  
データに誤りが生じます。一度、学習運転を終了しますと改めて学習運転を行な  
うまではデータは保持されますので運転のON, OFFだけでご使用下さい。

**学習運転を行なわなかった場合**

学習運転を行わずに運転を押して、使用開始した場合は、設定されている沸き上が  
り時刻の2時間前にヒーターがONになり沸き上げます。

## 使用方法

**おまかせタイマー（初期プログラムの場合）運転の場合**

- ・運転を押してONにして下さい。運転ランプが点灯します。

**強制運転の場合**

1. 運転中である（運転ランプが点灯している）ことを確認して下さい。
2. 強制を押してして下さい。
  - 1 回押すごとに2時間ずつ強制運転時間を延長し、最大8時間強制運転可能となります。
  - 表示部に強制運転時間が表示されます。
3. セットを押すと、強制運転開始となります。
  - マニュアル/強制ランプが点滅し、液晶表示は強制運転残り時間と最高設定温度、現在温度を交互に表示します。
  - 設定温度の変更は、  を押して変更し、セットを押して確定します。
  - 以後、変更した設定温度は保持されます。

**停止**

- ・運転を2秒間押すとランプが消灯し停止状態となります。

**休日停止の設定方法**

祝・祭日、夏休み、臨時休業等でご使用にならない時は、休日停止機能によって設定した曜日より連続で最長99日間運転を停止することができます。  
尚、設定できる曜日は当日を含む1週間先までです。

例：本日が月曜日として木曜日が祭日で木曜日1日を停止する場合

1. 運転を2秒間押しOFFにして下さい。
2. モードを押しながらを押して下さい  
曜日『月』～『日』が点灯します

3.   を押して上部の『 』を『木』に移動して下さい。
4. **セット**を押して下さい。  
休日開始曜日『木』が点灯し、他の曜日は消灯になります。  
休日日数が点灯します。
5.   を押して『1』を入力して下さい。
6. **セット**を押して下さい。  
元の表示に戻ります
7. **運転**を押して下さい。  
プログラム運転モードに戻ります。

### キーロック

**運転**がOFFの時に**モード**を押しながら**セット**を押すと表示部右上にキーロックマーク『**🔒**』が点灯し、時計、プログラム、休日、データコードの変更ができなくなります。  
再度、**モード**を押しながら**セット**を押すとキーロックが解除されます。

### 自動水入替装置

自動水入替は、プログラムタイマーの設定時間に24時間以上の空き時間がある場合次の沸き上がり時間の5時間前より自動で行われます。設定時間の変更は出来ません。

## ハイエレコン完全マスタ

このマイコンは、初期プログラムを含め7プログラム(7つの運転開始時刻～運転時間)を組む事が可能です。さらに、初期プログラムは変更も可能です。

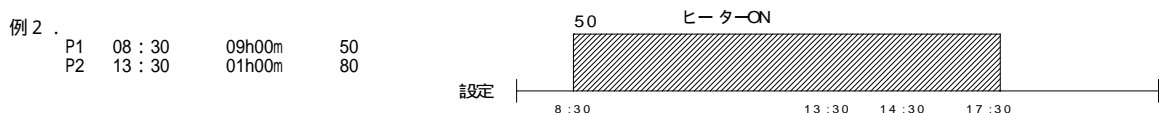
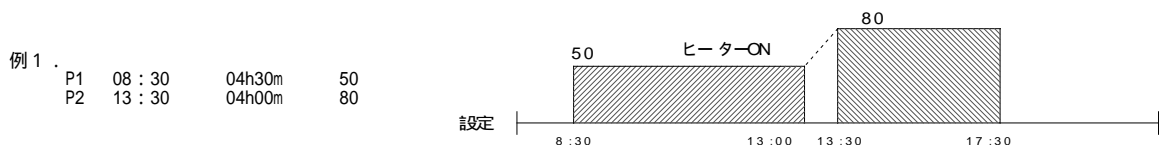
### 1. プログラムの入力

- 1-1 **運転**を2秒間押して運転をOFFにして下さい。
- 1-2 **モード**を長押しして下さい。(2~3秒間)  
表示部に『時刻 時 分』が表示され、点滅します。
- 1-3 もう一度**モード**を押して下さい。  
表示部に『P1』が表示されます。  
この表示は、次に設定するプログラムがプログラム番号1であることを意味しています。初期状態ではプログラム番号1には、おまかせタイマーが設定されています。この状態で**モード**を押すと『P2』表示になります。以下**モード**を押すことにより、『P3』『P4』『P5』『P6』『P7』『時刻』『P1』----と表示が変わります。
- 1-4 プログラム変更するプログラム番号を選んで、**セット**を押して下さい。  
表示部に『時刻 時 分』が表示され、点滅します。
- 1-5   を押してタイマー入時刻を入力して下さい。
- 1-6 **セット**を押して下さい。  
表示部に『時間 h m』が表示され、点滅します。
- 1-7   を押して運転時間を入力して下さい。(23時間59分まで)
- 1-8 **セット**を押して下さい。  
表示部に『温度 設定温度 』が表示され、点滅します。
- 1-9   を押して設定温度を入力して下さい。  
注：早送りした場合、『95』で止まります。
- 1-10 **セット**を押して下さい。
- 1-11 すでにプログラム運転が設定されている曜日は、曜日表示上部の『 』が点灯し、それ以外は『 』が消灯しています。

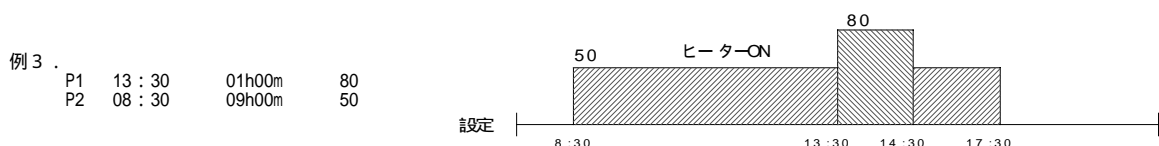
- 1-12   を押すことにより、曜日表示上部の『 』の点灯または消灯にて曜日設定パターンが変更します。
- 1-13 下記の曜日設定パターンから選択して下さい。  
 月・火・水・木・金 5日間運転  
 土・日 2日間運転  
 月・火・水・木・金・土 6日間運転  
 月・火・水・木・金・土・日 7日間運転  
 月 1日間運転  
 火 1日間運転  
 水 1日間運転  
 木 1日間運転  
 金 1日間運転  
 土 1日間運転  
 日 1日間運転
- 1-14  を押して下さい。
- 1-15  を押して下さい。  
 表示部に『P2』が表示されます。
- 1-16 1-3～1-15を繰り返すことにより、7プログラムを組むことが可能です。
- 1-17 プログラム入力を終了する時は、 を押して下さい。
- 1-18  をもう一度押すと、プログラム運転モードに切り替わります。

## 2. プログラム入力の注意事項

### 2-1 各プログラム（P1～P7）の動作が重なった時



若いプログラム番号が優先されるため、08:30 から 09h00m は 50 設定のままになります。



若いプログラム番号が優先されるため、13:30 から 01h00m は 80 設定になります。

これで終了です。温度ランプが点灯し温度表示に戻ります。

## 3. プログラムの確認

- 3-1  を押して下さい。  
 『時刻』が表示されます。
- 3-2  を押して確認したいプログラム番号(『P1』～『P7』)を選択して下さい。
- 3-3  を押して下さい。  
 『タイマー入時刻』『運転時間』『設定温度』が順に表示され、同時にプログラム運転設定曜日が点灯します。
- 3-4 自動的に元の表示に戻ります。



## 4. 初期プログラムに戻す時

操作方法がわからなくなった時や初期プログラム（おまかせタイマー）に戻す時は下記の手順で工場出荷時の設定に戻すことができます。

- 4-1 運転を2秒間押ししてOFFにして下さい。
- 4-2 プログラム入力で『P1』（または『P2』～『P7』）を表示させて下さい。
- 4-3 モードを長押しして下さい。（2～3秒間）  
表示部が『0000』の点灯表示となり、2秒間表示後温度表示となります。

## 5. 安全装置が作動した時の処置方法

『故障かな？と思ったら』をご参照下さい。

## 6. 使用時の一般的な注意事項

- ・排水を行なう時は湯沸器の温度が下がってから行って下さい。熱湯が出て火傷の原因になります。
- ・流し台シンクや排水管保護の面からも排水は温度を下げてから行って下さい。シンクや排水管が破損することがあります。

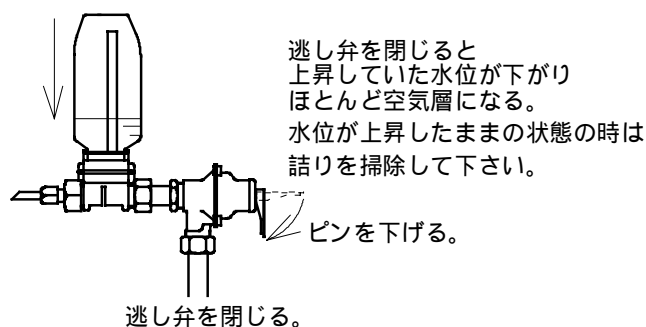
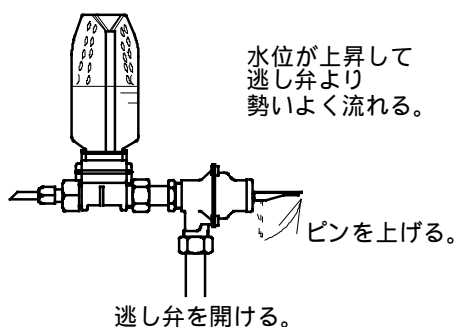
## 日常の点検とお手入れ



- お手入れは温水器が十分に冷めてから行って下さい。
- 内部には熱湯が入っています。十分注意して下さい。

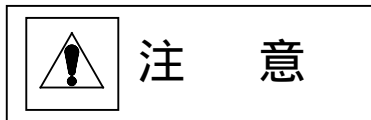
### 点検項目

1. 月に1、2回は点検口を開け逃し弁のテストを行って下さい。その際膨張水排出装置付の場合は、排出された水が、詰りがなく流れているかを下図の要領で確認して下さい。流れが悪い場合には、きれいに掃除して下さい。



CAT-0211\_ZHD

2. 清掃を行う場合、機器に水が掛からないようにして下さい。
3. 減圧弁・逃し弁は消耗品です。5年を目安に交換することをお勧めします。



- 水位が上昇したまま使用し続けるとキャップが破裂します。定期的に掃除をして下さい。

## 故障かな？と思ったら



### 注 意

- 不良や異常のままの状態でご使用になると事故の原因になりますので、電源を切り直ちに使用を停止して下さい。

使用中に何らかの原因により安全装置が働いたときは、ヒーターへの通電は遮断され、アラームが鳴りエラー表示されます。この時、**運転**を2秒間押しOFFにして下さい。アラームは止まりますが表示が残ります。原因を取り除いた後、**運転**を押してONにして下さい。エラーコードは修理の際必要となりますのでメモしておいて下さい。

### エラー表示内容

記号	内 容	処 置
E 0	低水位異常	・水が入っていません。水を入れて下さい。純水を使用しますと水位センサーが働きませんので使用前にご相談下さい。
E 1	ハイカットセンサー断線	・センサーの交換が必要です。
E 2	温度調節センサー断線	・センサーの交換が必要です。
E 3	温度ヒューズ断線	・温度ヒューズの交換が必要です。
E 4	温度調節センサーまたはハイカットセンサーの異常	・温度調節センサーまたは、ハイカットセンサーとの両方が外れています。点検が必要です。
E 7	沸き上げ不能または、全てのセンサー異常	・ヒーターの断線、リレーの故障かまたは全てのセンサーが異常ですので点検が必要です。またお湯を1時間以上連続で使用していると発生することがあります。
E 9	温度調節センサーの異常	・温度調節センサーが外れていますので点検が必要です。

### その他の異常

内 容	確 認 事 項
水もお湯も出ない	・断水ではありませんか？ ・給水栓が開いていますか？確認して下さい。
お湯にならない	・ご使用量が多くありませんか？すこし時間を置いて下さい。時間が経っても沸かない場合は点検が必要です。
表示が何も出ない	・停電ではありませんか？ ・電源プラグがきちんとコンセントに差し込んであるか確認して下さい。 ・漏電ブレーカー等が「切」になっていませんか？ ・異常がなければ点検が必要です。
地震や火災の時	・あわてずに電源を切して下さい。 ・熱湯が飛び散ることがあるので注意して下さい。

上記の項目を確認しても思うように動作しない場合は機器の修理、点検が必要です。使用を中止し、「アフターサービスについて」をご参照の上販売店もしくは弊社までご連絡下さい。

## 長時間使用しない時

長時間ご使用にならない場合は、電源コードを抜いて下さい。この場合、休み明けには電源コードを接続して下さい。尚、2週間以上過ぎている場合には時計合わせが必要になることがありますのでまず時計を確認して下さい。衛生上タンクの水を入れ替えて下さい。夏休み、臨時休日、祭日で使用しない場合は、休日停止機能がありますのでこちらを御利用して下さいと休日開けでもお湯が沸いていますのでとても便利です。休日停止を設定した場合は必ず**運転**を押してONにして下さい。

# 設置工事説明編

## 設備業者及び工事をされる方へ



### 警告

- この機器を安全に正しくご使用頂くためにこの設置工事説明書をよくお読みになり指定された工事を行って下さい。



### 注意

- この機器は屋内用です。屋外への設置はできません。
- 機器が使用する電源に適合していることを銘板で確認して下さい。

#### ■ 設置場所の確認

- 設置場所の決定にあたってはお客様とよくご相談のうえ決定して下さい。

#### ■ 火災予防上の注意

- この器具は組込形等電気機器です。
- 引火危険物を扱う場所には設置しないで下さい。

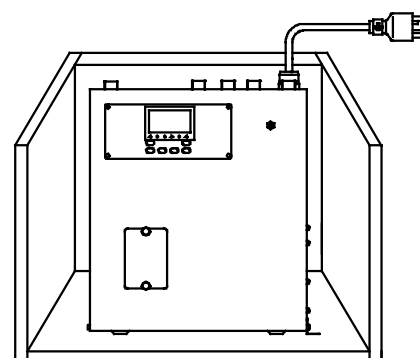
#### ■ 設置状態の確認

- 置台設置の機器は、水平な場所に確実に設置してあること。
- 膨張水の排出は、ホッパー受けか又は膨張水排出装置(TR-2)を使用して排水処理してあること。
- 可燃性の部分から十分離れてあり、電気的ノイズが発生しない場所にあること。

#### ■ 設置場所の周囲に関する事項

- 冷暖房装置の吹き出し口の近くには設置しないで下さい。
- できるだけ機器の取り付け、取り外しが容易にできる場所を選び、メンテナンススペースを確保して下さい。
- 万一の水漏れを考慮して、防水及び排水処理を行って下さい。
- 離隔距離

型式	HEL-25KTR
貯湯量	25L
<b>JET</b>	
相	単相
定格電圧	200V
定格消費電力	3.1kW
定格周波数	50Hz・60Hz共用
使用場所	屋内用
MODEL No.	HEL-25K42HL
<b>細山熱器株式会社</b>	
最高使用圧力	0.1MPa
	12.08-11



	側方	後方	上方	前方
離隔寸法	0cm 以上	0cm 以上	配管できる範囲	0cm 以上

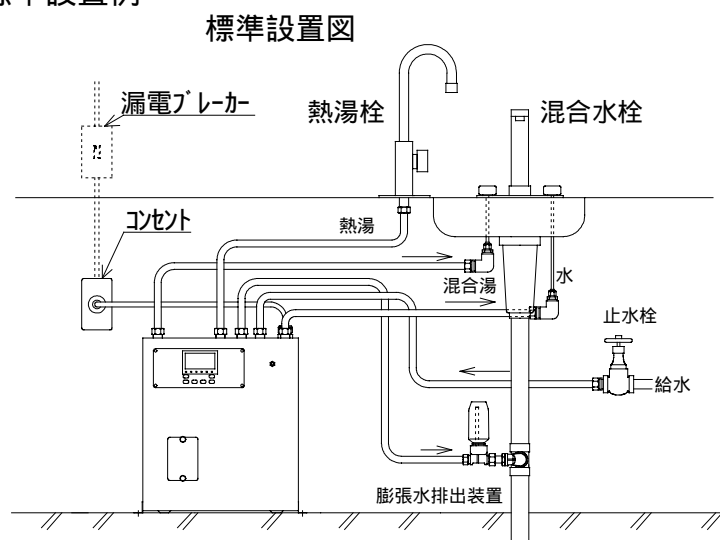
## ■ 設置場所の雰囲気に関する事項

- 腐食性のガスの発生する場所には設置しないで下さい。
- 浴室等湿気の多い場所には設置しないで下さい。

## ■ 設置上の確認

- 機器を設置する際は建築基準法(建築設備の構造耐力上安全な構造方法を定める件 最終改正:平成 24 年 12 月 12 日 国土交通省告示第 1447 号)に基づいて設置工事を行って下さい。
- 付属の減圧弁は、必ず給水口に接続して下さい。
- アースは必ず取って下さい。
- 漏電ブレーカーは必ず取付けること。
- 膨張水の処置は、膨張水排出装置より付属部品を使用して排水管に接続して下さい。膨張水排出装置をご使用にならない場合は、排水管と直接接続できません。ホッパー等で受け、排水空間を設けて下さい。

## ■ 機器の標準設置例



本体固定に使用するアンカーボルトの例

形式名	固定方法						
	設置階	種類	ねじ径	埋込長さ	引張耐力	せん断耐力	総本数
HEL-KM〔角型〕	全階層	あと施工アンカー	6mm	30mm以上	1.0kN以上	0.4kN以上	4本

建築設備の構造耐力上安全な構造方法を定める件(最終改正:平成24年12月12日 国土交通省告示第1447号)に基づいた例です。

## ■ 給水・給湯配管工事

- 新設配管の時は、配管内のごみを完全に取除いてから接続して下さい。
- シスターンによる場合は減圧弁の圧力が 80kPa なので、給水圧力は 80k ~ 750kPa 以内で使用して下さい。
- 給湯配管材料は、お湯が流れますので耐熱性のものを使用して下さい。
- 給湯配管が長くなると、水栓からお湯が出るまでの時間が長くなりますのでなるべく短くし、空気だまりができないように配管して下さい。
- 配管には保温をすることをお勧めします。
- この給湯器には、給湯口が熱湯口と混合湯口の 2 つがあります。飲料用には熱湯を利用していただき、洗い等には混合湯口を利用して下さい。

## ■ 膨張水排出装置の取扱上の注意事項（オプション）

- 小型温水器以外には使用しないで下さい。
- 本装置と排水管の接続は順勾配にして下さい。
- 本装置の設置位置及び排水管までの高さは、小型温水器の膨張水逃し弁の規定圧力に影響を及ぼさないこと、又は小型温水器缶内圧力が 100kPa 以下になるように接続して下さい。
- 本排出装置は点検、保守、交換が可能な場所に設置して下さい。

## ■ 電気配線工事

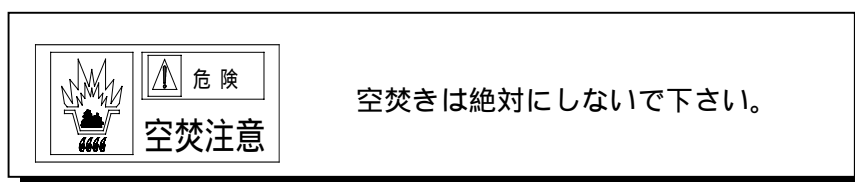
- 銘板に表示されている電源、電圧、相を確認して下さい。
- 給湯器単独で漏電ブレーカーを必ず設けて下さい。
- 電源コンセントは、電源コードの標準長(1.5m)の範囲内で設けて下さい。なお、電気容量は銘板に記載されている消費電力以上のものを用意して下さい。
- 接地(アース)は、電気設備に関する技術基準を定める省令に従って下さい。

## ■ 設置工事後の点検、確認

- 可燃物からの離隔距離を確かめて下さい。
- 保守、点検ができるスペースを確保しているか確認して下さい。

## ■ 試運転

正しく設置工事されていることを確認してから次の要領で試運転を行って下さい。



1. 給水栓を開き全ての給湯栓より水が出ることを確認して下さい。
2. 電源プラグをコンセントに差し込んで下さい。
3. **運転**を押して下さい。運転ランプが点灯しプログラム運転状態になります。
4. **強制**を押して下さい。  
表示部に強制運転時間が表示されます。
5. **セット**を押すと、強制運転開始となります。  
マニュアル/強制ランプが点滅し、液晶表示は強制運転残り時間と設定温度、現在温度を交互に表示します。  
左 2 桁の設定温度表示が95になり加熱中ランプが点灯し加熱状態になります。  
右 2 桁の湯温度が上昇することを確認して下さい。
6. 湯温度が30 以上になったら **□**を押して(長押しで早送りできます)設定温度を湯温度と同じにし、**セット**を押して下さい。加熱中ランプが消灯することを確認して下さい。
7. **□**を押して(長押しで早送りできます)設定温度を95に戻し、**セット**を押して下さい。
8. **運転**を 2 秒間押し続けて下さい。運転ランプが消え、運転が停止します。
  - エラー又は異常がある時は、故障かな?と思ったらの項を読んで対処して下さい。
  - 試運転終了後、そのまま使用しない場合は電源コンセントを抜き、給水元栓を閉止して下さい。

## ■ お客様への説明

- 使用方法を取扱説明書に従ってお客様へ説明して下さい。
- 減圧弁・逃し弁につきましては、消耗部品であることをお客様へお伝え下さい。

## 仕 様

## ■ 性能表

製 品 名	電気密閉式給湯器						
MODEL No.	HEL-12K 41(TR)HL	HEL-20K 42(TR)HL	HEL-25K 42(TR)HL	HEL-30K 42(TR)HL	HEL-35K 42(TR)HL	HEL-40K 42(TR)HL	HEL-50K 41(TR)HL
設 置 方 式	屋内設置式 (収納型)						
設 置 形 態	据置型						
給 湯 方 式	先止め						
使 用 水 圧	80k~750kPa						
定格電圧・周波数	単相 100V/単相 200V/三相 200V (50・60Hz) 1						
消費電力(kW) 1	1.1 ~ 1.5	1.1 ~ 2.0	1.1 ~ 3.1				
電源コード長さ	標準 1.5m						
給 水 接 続	G1/2						
給 湯 接 続	G1/2						
付 属 品	取扱・工事説明書・排水接続部品 (TR型のみ)						
重 量	11.5kg	14kg	15kg	16.5kg	17kg	18kg	21kg
貯 湯 量	12L	20L	25L	30L	35L	40L	50L
最高給水圧力	100kPa						
減圧弁設定圧力	80kPa						
逃し弁の吹き出し圧	95kPa						
最高設定温度	95						
温度調節器の種類	プログラム式温度調節器(マイコン制御)						
本 体 材 質	SUS-316						
ヒーター種類	シーズヒーター SUS316L						
適 用 図 番	F1Y-2370	F1Y-2371	F1Y-2372	F1Y-2373	F1Y-2374	F1Y-2375	F1Y-2376

1: 「定格電圧」「消費電力」はヒーターの組み合わせにより異なります。  
次の「ヒーターの組合せと沸き上がり時間一覧表」を参照してください。

## ヒーターの組合せと沸き上がり時間一覧表

80 上昇 [ 単位 : 分 ]

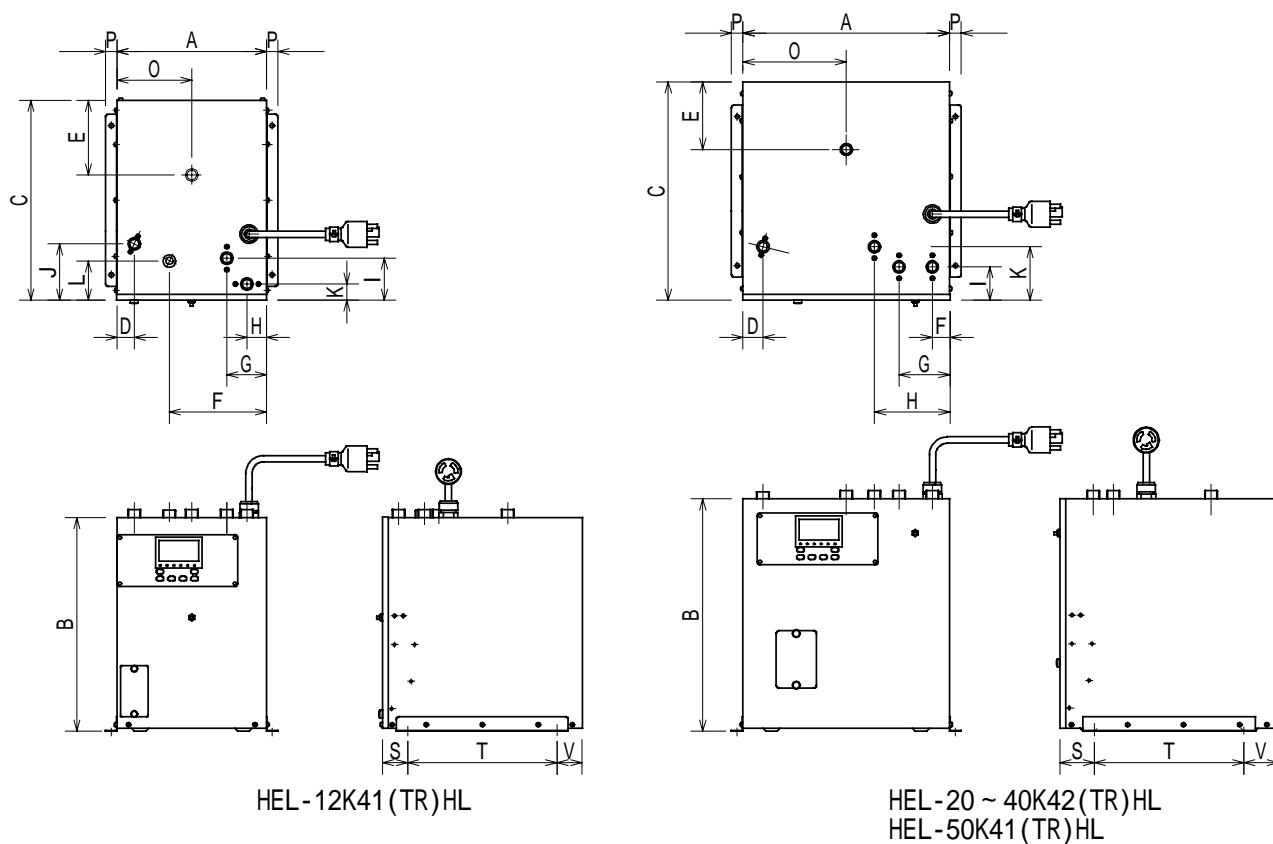
対応機種	定格電圧	沸き上がり時間			
		ヒーター容量(消費電力)			
		1.1kW	1.5kW	2.0kW	3.1kW
HEL-12K41(TR)HL	単相 100V	64( )	47( )	/	/
	単相 200V	64( )	47( )	/	/
HEL-20K42(TR)HL	単相 100V	107( )	78( )	59( )	/
	単相 200V	107( )	78( )	59( )	/
HEL-25K42(TR)HL	単相 100V	134( )	98( )	73( )	/
	単相 200V	134( )	98( )	73( )	49( )
	三相 200V	/	/	/	49( )
HEL-30K42(TR)HL	単相 100V	160( )	118( )	88( )	/
	単相 200V	160( )	118( )	88( )	59( )
	三相 200V	/	/	/	59( )
HEL-35K42(TR)HL	単相 100V	187( )	137( )	103( )	/
	単相 200V	187( )	137( )	103( )	69( )
	三相 200V	/	/	/	69( )
HEL-40K42(TR)HL	単相 100V	214( )	157( )	118( )	/
	単相 200V	214( )	157( )	118( )	78( )
	三相 200V	/	/	/	78( )
HEL-50K41(TR)HL	単相 100V	267( )	196( )	147( )	/
	単相 200V	267( )	196( )	147( )	98( )
	三相 200V	/	/	/	98( )

：標準、   ：オプション、   ：オプション(三相ヒーター)

## ■ 寸法表

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	O	P	S	T	V
HEL-12K41(TR)HL	260	373	348	30	130	169	69	34	73	98	28	68.3	130	20	40	260	44
HEL-20K42(TR)HL	360	405	380	35	118	30	88	130	58	-	93	-	180	20	60	260	60
HEL-25K42(TR)HL	360	405	430	35	167	30	88	130	58	-	93	-	180	20	60	310	60
HEL-30K42(TR)HL	400	445	421	55	158	42	100	142	58	-	93	-	200	20	55.5	310	55.5
HEL-35K42(TR)HL	400	445	461	55	200	42	100	142	58	-	93	-	200	20	76	310	76
HEL-40K42(TR)HL	430	476	512	55	213	42	100	142	58	-	93	-	200	20	101	310	101
HEL-50K41(TR)HL	532	465	495	105	200	42	100	142	58	-	82	-	250	20	92.5	310	92.5

## ■ 寸法図





## アフターサービスについて

サービス（修理）のご依頼をされる前にもう一度「故障かな？」を確認の上、販売店もしくは細山熱器（株）サービス課までご連絡下さい。アフターサービスをお申し付けの際は次のことをお知らせ下さい。

品名：電気密閉式給湯器                      電源電圧：            V  
 型式：HEL-    K    (TR)HL                      製造番号：  
 電源の相： 相                                      ヒーター容量：       kW

故障内容、異常の状況をできるだけ詳しくお伝え下さい。又、お客様のご住所、電話番号、会社名、担当者名をお知らせ下さい。尚、製品の修理に関するお問い合わせは下記までお願いします。

拠点名	電話番号	住所
細山熱器（株）本社	TEL:03-3249-0331 FAX:03-3249-0329	〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町 2-8-7
細山熱器（株）札幌営業所	TEL:011-736-0371 FAX:011-758-0739	〒001-0019 札幌市北区北 19 条西 5-1-22
細山熱器（株）新潟営業所	TEL:025-246-0166 FAX:025-241-3833	〒950-0916 新潟市米山 1-5-5
細山熱器（株）大阪営業所	TEL:06-6922-5581 FAX:06-6921-2040	〒535-0031 大阪市旭区高殿 2-7-19
細山熱器（株）福岡営業所	TEL:092-403-0255 FAX:092-403-0257	〒810-0033 福岡市南区大橋 3-25-1 貞方ビルD号室
細山熱器（株）仙台出張所	TEL:022-272-0909 FAX:022-275-9473	〒981-0916 仙台市青葉区青葉町 5-3

インターネット [www.hosoyama.co.jp](http://www.hosoyama.co.jp) でも受け付けております。

## 取扱説明書の再入手方法

この取扱説明書を紛失した場合、最寄の営業所に依頼して下さい。有料にて手配致します。尚、依頼される時は取説番号をお伝え下さい。

この取扱説明書の取説番号は、K42HL 取説 001です。



貯蔵式ガス湯沸器  
貯蔵式電気湯沸器  
貯蔵式蒸気湯沸器  
電気温水器  
電気瞬間湯沸器  
蒸気瞬間湯沸器  
ガスボイラー  
ファーネス  
乾燥機  
熱風発生炉  
熱風処理炉  
遠赤外線過熱炉  
浸管ヒーター  
低NOバーナー  
大型ガスバーナー  
メタルニットバーナー  
かがり火  
聖火台  
その他  
ガス電気特殊機器



細山熱器株式会社

本社：〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町 2-8-7 TEL:03-3249-0331 (代) FAX:03-3249-0329  
札幌営業所：〒001-0019 札幌市北区北 19 条西 5-1-22 TEL:011-736-0371 (代) FAX:011-758-0739  
新潟営業所：〒950-0916 新潟市米山 1-5-5 TEL:025-246-0166 (代) FAX:025-241-3833  
大阪営業所：〒535-0031 大阪市旭区高殿 2-7-19 TEL:06-6922-5581 (代) FAX:06-6921-2040  
福岡営業所：〒810-0033 福岡市南区大橋 3-25-1 貞方ビルD号室 TEL:092-403-0255 (代) FAX:092-403-0257  
仙台出張所：〒981-0916 仙台市青葉区青葉町 5-3 TEL:022-272-0909 (代) FAX:022-275-9473

<http://www.hosoyama.co.jp>

e-mail: [info@hosoyama.co.jp](mailto:info@hosoyama.co.jp)



**注意**

ご使用前に「取扱説明書」をよく読んで正しくお使いください。取扱を誤りますと故障や事故の原因になります。設置工事はお買い上げの販売店または専門業者をご依頼下さい。工事に不備がありますと事故の原因となる場合があります。

製品改良の為、予告なしに仕様変更する場合がありますので、あらかじめご了承下さい。  
製品詳細につきましては承認図にてご確認下さい。